

クライアントツール V2.0L43 の適用について

本資料では、タイムスタンプの取得・検証にお使いいただいているクライアントツールの適用方法について説明しています。

1. 前準備

セイコーソリューションズ社より提供されている新しい証明書をクライアントツールが動作するパソコンにインストールしておいてください。

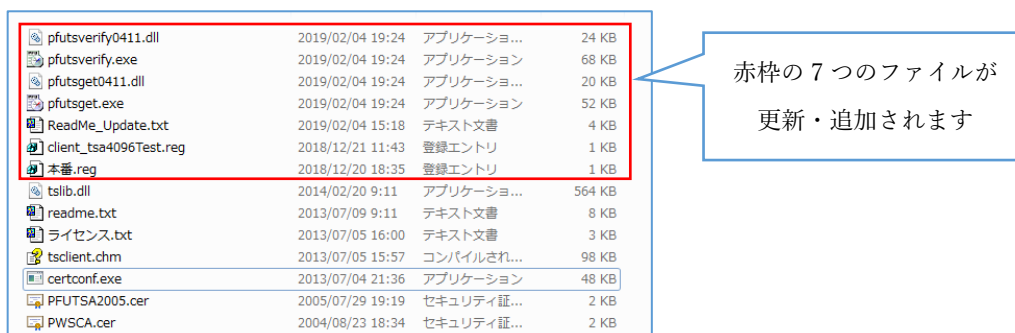
テストを実施する場合は、模擬証明書もインストールしてください（模擬証明書はテスト後も削除せずに残しておいても問題ありません）。

また、同じくセイコーソリューションズ社より提供されているドキュメント「SEIKO タイムスタンプサービス TSA 証明書の変更に伴う証明書ストア設定作業手順」（PDF ファイル）も必要に応じて参照してください。

2. 作業の流れ

ZIP ファイルを展開した後からの手順を説明します。

- ① ZIP ファイルを展開したフォルダの内容を、既存のクライアントツールのインストールフォルダ（デフォルトでは C:\Program Files (x86)\PFU\tsclient）に上書きコピーします。



- ② 本資料の3章をお読みいただき、必要に応じて新タイムスタンプの取得テストを実施してください。

3. 動作確認（新タイムスタンプの取得テスト）実施方法

新しいタイムスタンプの正式版は、2019 年 3 月 10 日以降に運用が開始されるため、それ以前にタイムスタンプの取得テストを行う場合は、テスト用のタイムスタンプサーバー（以降「テストサーバー」と称します）に接続して、テスト用のタイムスタンプを取得することで動作確認を行います。

注意：

タイムスタンプの取得・検証を行う場合、ルート CA 証明書、中間 CA 証明書を端末にインストールしておいてください。詳細は別紙「SEIKO タイムスタンプサービス」TSA 証明書の変更に伴う証明書ストア設定作業手順」を参照してください。テストを行う場合は、テスト用のルート CA 証明書と中間 CA 証明書もインストールしておいてください。

3.1. バージョンの確認

取得ツール（pfutsget.exe）および検証ツール（pfutsverify.exe）を起動し、【Ver.】ボタンをクリックしてください（取得ツールはログインしてください）。

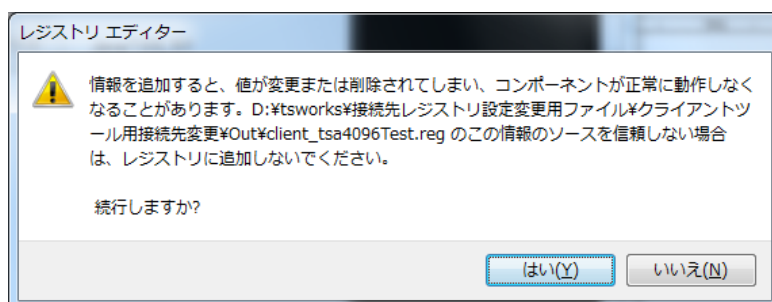
バージョン情報画面で、バージョンが V2.0L43 になっていることを確認してください。

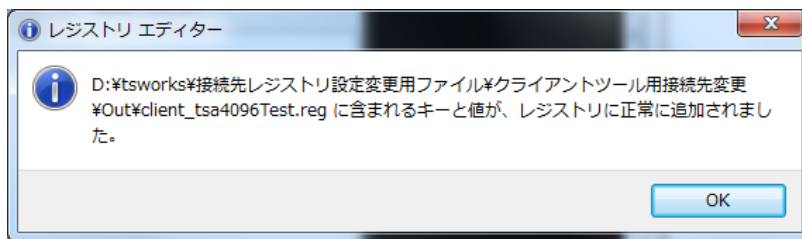


3.2. 接続先タイムスタンプサーバーの変更（テストサーバーへの向き先変更）

以下に接続先サーバーの切り替え手順を示します。ダウンロードした ZIP ファイルに含まれている、レジストリファイル(.reg ファイル)をあらかじめご用意ください。

- ① 管理者権限で端末にログインします。
- ② テストサーバー用のレジストリファイル（client_tsa4096Test.reg）をダブルクリックします。警告が表示されますが、続行します。





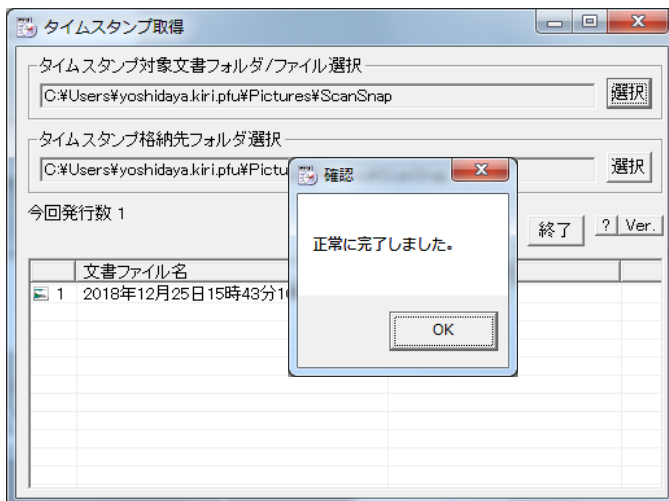
- ③ クライアントツールでテストを実行します。

ログイン画面が表示されたら、以下のユーザーID とパスワードを入力します。

ユーザーID : user1

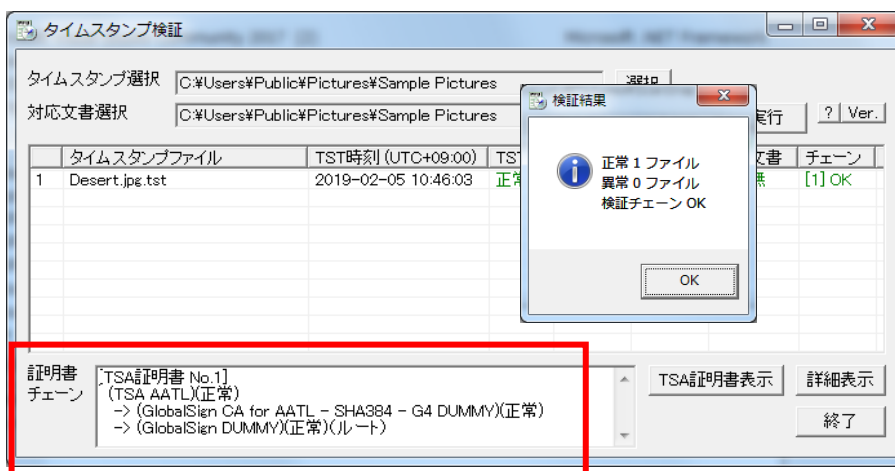
パスワード : pass1

- ④ タイムスタンプ取得ツール (pfutsget.exe) を使用してタイムスタンプを取得します。以下に取得できた場合の例を示します。



タイムスタンプの取得が失敗する場合は、接続先の設定、ネットワークの設定、プログラムの修正などの見直しを行ってください。

- ⑤ タイムスタンプ検証ツール (pfutsverify.exe) を使用して、取得したタイムスタンプの検証を行います。



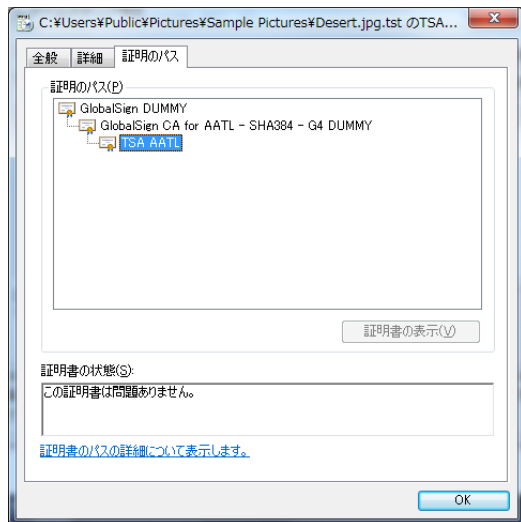
証明書チェーンが以下の3段になっていることを確認してください。

(TSA AATL) (正常)

->(GlobalSign CA for AATL - SHA384 - G4 DUMMY)(正常)

->(GlobalSign DUMMY)(正常)(ルート)

- ⑥ TSA 証明書を表示し、証明書のパスを表示することでも確認できます。



3.3. 接続先タイムスタンプサーバーの変更（本番サーバーへの向き先復元）

- ① 管理者権限で端末にログインします。
- ② 本番サーバー用のレジストリファイル (client_tsa4096Prod.reg) をダブルクリックします。警告が表示されますが、続行します。

備考：

本番サーバーは TSA 証明書更新前と同じです。したがって、テスト完了後、本番用レジストリファイルを適用しておけば、証明書の切替え（2019 年 3 月 11 日）以前は現行のタイムスタンプを継続して取得でき、証明書切替え以降は新しいタイムスタンプをそのまま取得できます。

以 上